

グループ研究報告書

「新たな総合計画策定に向けて～若者の視点～」

H26. 7. 23

徳島県総合計画審議会
若者クリエイト部会

目 次

	頁
1 「にぎわい・感動とくしま」 . . .	1
2 「経済・新成長とくしま」 . . .	11
3 「安全安心・実感とくしま」 . . .	17
4 「環境首都・先進とくしま」 . . .	30
5 「みんなが主役・元気とくしま」 . . .	36
6 「まなびの邦・育みとくしま」 . . .	62
7 「宝の島・創造とくしま」 . . .	96

(※現行総合計画の基本目標7分野についての研究成果)

「にぎわい・感動とくしま」

10年後を考えてみました



にぎわい班 リーダー 近森 由記子
蔭山 洋子
石井 里奈
山下 哲央

はじめに

現在徳島県では、「いけるよ！徳島・行動計画」の7つの基本目標に沿って重点戦略を掲げ、いろいろな施策を展開している。特に研究テーマの「にぎわい・感動とくしま」は、近年の、横断道路の県都直結や本四高速への全国共通料金の導入への動きなど、人・物の流れが大きく変わろうとしていることから、非常に注目すべき目標の1つだと考える。今回私たちは、「にぎわい・感動とくしま」について、重点戦略の体系にとらわれることなく、特に「にぎわい」「交流」といった部分をキーワードとして現状を分析し、10年後を想像したときに、「こんな徳島だったらいいな」という発想で提案をする。

1 現状の分析

1. 1 徳島のイメージ

新聞で、2013年の徳島県内宿泊者数は225万人で、前年度からの増加率が全国3位の24パーセント増加。しかし増加率は高くても、宿泊者数の都道府県別ランキングでは4年連続で最下位という記事を見つけた。

宿泊者数が増えた要因にはイベントの影響。特に「マチアソビ」や「徳島マラソン」の影響も大きいと思われる。ただ数字が物語っているように、日帰りの人が多い。

時間帯的に日帰りが難しい場合や、2日目もイベントを楽しみたいという人に宿泊してもらえれば、目的のイベント以外の観光名所にも足を伸ばしてみようという気持ちになり、徳島県全域への交流のひろがりや、観光客の増加にもつながるのではないだろうか。

しかし現状を見てみると、県外の方からのイメージは、徳島＝阿波踊り、そして食べものは徳島ラーメンばかり集中しており、新たに発信力のある若い世代に徳島に来てもらい滞在してもらうには、少しアピールがマンネリ化しているのではないかと感じる。

1. 2 徳島の魅力

阿波踊り以外にもたくさんの魅力を持つ。

- ・豊かな自然
- ・川を生かしたまちづくり
- ・多彩なイベント開催

1. 3 情報の発信

今回調べた中で、情報自体も積極的に調べようとしなければ、なかなか見つからない場合も多かった。こうした部分は、広くPRをしていくのが苦手なシャイな徳島県民気質の表れ？ではないだろうか。

2 10年後を見据えて

2. 1 基本理念

10年後、徳島に「にぎわい」「交流」をもたらすためには、私たちも含めた徳島県人みんなで、徳島県を盛り上げ、オープンな心で、県外や国外の方を迎え入れることが必要なのではないかと考える。

2. 2 「こんな徳島いいね」4つの提案

以上のことを踏まえて、10年後を見据え、班のメンバーから寄せられたアイデアを元に以下の4つの提案とした。

- 1) 10年後に阿波踊り以上に有名になるイベントを作る
- 2) 部門に特化した商店街を作り活気を取り戻す
- 3) 意外と穴場のアスティを巻き込んでの水辺環境の創出&観客に足を延ばして観光してもらう
- 4) 四国観光特区の制定・・・徳島の特色を活かしつつ県の垣根を超えた観光戦略

2. 3 各提案の具体内容

1) 10年後に阿波踊り以上に有名になるイベントを作る

「LEDアートフェスティバル」を拡大する。

- ・LEDアートフェスティバルは、まだ2回しか開催されておらず、まだこれから発展していくイベントである。
- ・LEDは徳島の地場産業として、拡大していく分野である。
- ・夜のイベントとなり宿泊客を見込める。

2) 部門に特化した商店街を作り活気を取り戻す

商店街の活性化→散策していて面白いと感じる街の広がり

- ・各分野に特化した店舗を集約
- ・シャッター街の活用（若者に安くテナントを提供）

3) 意外と穴場のアスティを巻き込んでの水辺環境の創出&観客に足を延ばして観光してもらう

水都とくしまの拡大

- ・水上バスを用いた新たな交通手段の確立
- ・コンサートなどでアスティ徳島を利用する人への観光誘導作戦
- ・渋滞緩和効果
- ・利用者によるSNSを通じた情報発信

4) 四国観光特区の制定・・・徳島の特色を活かしつつ県の垣根を超えた観光戦略

10年後の高速ネットワーク時代を見越した四国観光特区の充実

- ・お遍路を通じた観光戦略
- ・交流の活性化
- ・四国のつながりと徳島の魅力の発信

おわりに

10年後を想像するに、人、物、情報の流れが更に盛んになっていると予想される。今後、人口減少時代を迎えながらも、今回の提案をしたことにより、10年後笑顔と、にぎやかさのある徳島になることを願う。

にぎわい・感動とくしま

10年後を**考えて**みました



にぎわい班

リーダー 近森由記子
蔭山 洋子
石井 里奈
山下 哲央

現状からの分析

徳島のイメージって

・
・
・

阿波踊り 徳島ラーメン
だけですか？



現状からの分析

・豊かな自然があるね

吉野川水系、剣山、南阿波海岸

・水都とくしまで、水際きれいだね

水際公園、ボードウォーク、ふれあい橋

・イベント増えたね

はな・はる・フェスタ、マチアソビ、徳島LEDアートフェスティバル



現状からの分析

ほなけど、徳島県民ってPRべたな感じしませんか？
パソコンで調べたらいろいろ出てきました

〇〇プロジェクト始動
中

〇〇周年記念イベント
しています

スタンプ集めて〇〇し
よう！



現状からの分析

いろいろやっても…

- ・イベントがアットホームな感じに
- ・調べないと出てこないPR方法

徳島県人気質の表れ(*´д`)?



10年後を見据えて

徳島県人**みんな**で、徳島県を盛り上げ、**オープンな心**で、県外や国外の方を迎え入れることが必要なのでは。



10年後を見据えて

4つの提案

1. 10年後に阿波踊り以上に有名になるイベントを作る
2. 部門に特化した商店街を作り活気を取り戻す
3. 意外と穴場のアスティも巻き込んでの水辺環境の創出
& 観客に足を延ばして観光してもらう
4. 四国観光特区の制定・・・徳島の特色を活かしつつ県の垣根を超えた観光戦略



10年後を見据えて

1について

- 最有力は、徳島LEDアートフェスティバル
- 規模を大きく、期間を長く、作品をもう少し集中しては
- 徳島LEDバレイ構想に絡め、県内LED企業を巻き込み新町川沿いのLEDをもっとたくさん付けては
- おいしいお酒を飲みながら、LEDを眺められる雰囲気を作る
- LEDアートフェスティバルの期間中、本四連絡橋の料金をLEDアートフェスティバル特別料金で試みては



10年後を見据えて

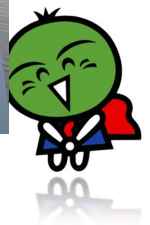
2について

- ポツポ街にアニメ専門の店を集めては
- 新町のテナント料を下げ、若者がどんどん雑貨や服の店を出店できるようにしては
- 福島に、お洒落な家具屋さんの商店街を整備し徳島の木工を売り出す



10年後を見据えて

3について



10年後を見据えて

マリニピアに駐車して、
四国横断道で周辺観光に

イメージ

福島に整備した
商店街で
お洒落な家具、
雑貨の買い物

水際公園で
LED見ながら
お酒いいね！！



アステイ徳島は規模的には四国最大で、
意外と有名アーティストが来るよ
水上バスで快適だね



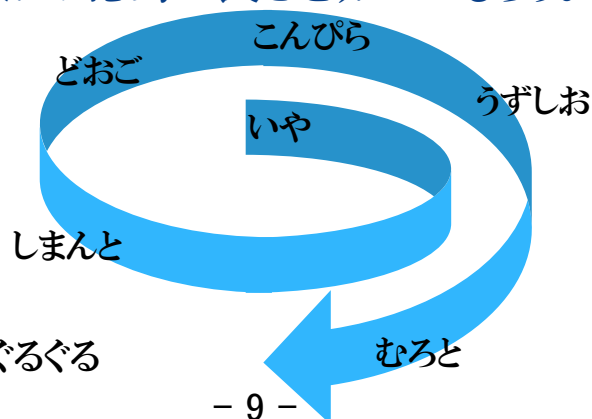
万代埠頭にリバー
サイドホテル誘致し
お泊り



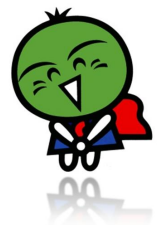
10年後を見据えて

4について

- ・8の字ネットワークを活用し、広域的な観光戦略を行う。
- ・世界遺産登録に向け、お遍路を海外にアピールし、来てもらった外国人に、徳島の良さを知ってもらう。



イメージ図：四国ぐるぐる



終わりに

にぎわいと交流のある魅力的な徳島へ



「経済・新成長とくしま」 を実現するためのご提案

徳島県若者クリエイト部会

神山町 松本 秀明
株式会社ダンクソフト 竹内 祐介
株式会社フォレストバンク 岡田 育大

1

「経済・新成長とくしま」の現状

※いけるよ徳島行動計画より抜粋

視点：地域の活性化

人・物・情報の交流がより活発になり、県内どこもが活気にあふれ、にぎわう地域づくりを実現することが求められています。

基本目標：経済・新成長とくしま

厳しい経済情勢を克服するとともに、「徳島の強み」を活かした時代を先取る産業の創出・育成、地域産業の基盤強化、もうかる農林水産業の実現、安定した雇用の確保やあらゆる人が働きやすい職場環境の整備を推進し、世界に誇る「とくしまブランド」が牽引する、未来に伸びゆく「経済・新成長とくしま」の実現を目指します。

経済加速	徳島経済飛躍ファンド・海外販路開拓支援・もうかる農林水産業
産業活性化	県内企業への発注・県内産資材の活用・中小企業支援・人材育成
創業応援	起業家支援・バイオマス利活用・デジタルコンテンツ戦略
新産業創出	LEDネクストステージ・産学官連携・農商工連携
しごとイキイキ	雇用の確保・福祉で雇用創出・就労支援など
ひろがるブランド	食品分野のブランド化・6次産業化・海外展開・地産地消
次世代を支える林業	県産材の生産拡大(林業従事者増)・消費拡大(利用促進条例など)

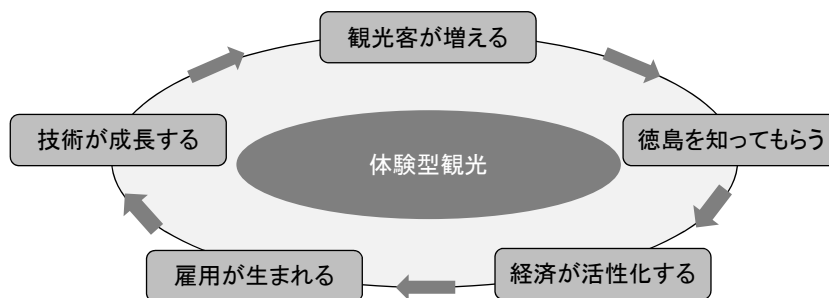
2

現状の評価・分析

- ・現状の施策の是非について検討するより、現状の枠組みに合わせて、新規性のある提案が求められていると判断



徳島を「体験型観光」で活性化



3

ご提案：経済加速とくしまづくり

経済加速	課題1	徳島への旅費が高い！！
産業活性化	提案1	徳島阿波おどり空港にLCCを！！ <具体的施策> ・成田線・地方都市同士を結んだ活性化(徳島⇄徳之島)など <波及的効果> ・インバウンド観光誘致の増加 ・サテライトオフィスの活性化
創業応援		
新産業創出	課題2	農林水産業の6次産業化の動きが鈍い！！
しごとイキイキ	提案2	第1次産業の6次化から4次元化へ！！ <具体的施策> ・観光業・サービス業とのマッチングを積極的に行う <波及的効果> ・体験型により雇用のきっかけを増やすことができ、技術の承継も可能となる
ひろがるブランド		
次世代を支える林業		

4

ご提案：産業活性化・創業応援とくしまづくり

経済加速	課題3	体験型の施設が上手く活かしきれていない！
産業活性化	提案3	「徳島ものづくりラボ」をつくる！！ <具体的施策> ・技の館を藍染の体験型ラボへ ・木工会館を木工が体験できるラボへ ・3Dプリンタを設置した体験型ラボ(ファブラボ)の新設 ・藍染、木工、陶芸、3Dプリンタをすべて体験できる集積施設など <波及的効果> ・体験型の観光施設として県外・海外からのインバウンド誘致が実現 ・地元の人も通い、新商品開発や異業種のコラボなども実現
創業応援		
新産業創出		
しごとイキイキ		
ひろがるブランド		
次世代を支える林業		

5

ご提案：新産業創出とくしまづくり

経済加速	課題4	デジタルコンテンツの最先端企業を活かしきれていない！
産業活性化	提案4	日本初デジタルアート美術館をつくる！！ <具体的施策> ・チームラボを筆頭としたデジタルアートの展示 ・LED、IT、デジタルコンテンツの技術力をアピール ・デジタルアートを利用した体験型の遊園地を併設することで収益化 ・場所は例えば、旧徳島空港跡地とかが好立地 <波及的効果> ・常時デジタルアートに触れられる体験型観光を実現 ・世界レベルのデジタル遊園地で子供たちの創造力を喚起 ・デジタルコンテンツの最先端に触れるなら徳島といったイメージ戦略 ・日本発祥の地としてデジタルアートを文化にしていこう
創業応援		
新産業創出		
しごとイキイキ		
ひろがるブランド		
次世代を支える林業		

6

参考：デジタルアートミュージアム



7

ご提案：しごとイキイキとくしまづくり

経済加速	課題5	職業訓練が十分に機能していない！
産業活性化	提案5	職業訓練に直接民間企業から講師を出す！！
創業応援		<具体的施策> ・雇用する側から現場に必要な技術を教え、現場と訓練のギャップを減らす <波及的効果> ・職業訓練を終えても就職に結びつかないケースを減らすことができる
新産業創出	課題6	農業の打ち出し方が堅すぎる！！
しごとイキイキ	提案6	「かっこいい農業」をアピールする！！
ひろがるブランド		<具体的施策> ・農業の担い手を確保するための体験型農業を増やす ・ファッション、ライフスタイル、経営者、食の安全をアピールする <波及的効果> ・農業も3Kから4Kへ！（かっこいい、高収入、機械化、観光、健康、筋肉・・・）
次世代を支える林業		

8

ご提案：ひろがるブランドとくしまづくり

経済加速	課題7	ふるさと納税だけでは他県に負ける！
産業活性化	提案7	徳島県公認ふるさと便をつくる！！ <具体的施策> ・月額制で徳島の旬をお届け ・内容は毎月変わるので、知らなかった徳島の魅力を発見してもらえる ・「ふるさと小包」「ふるさと納税」「各企業のふるさと便」などを県のレベルで集約する <波及的効果> ・都会とふるさとの繋がりを深めることができ、ふるさとへの訪問が増える ・ふるさとでの就職や就農・老後の生活などを考える人が増える
創業応援		
新産業創出		
しごとイキイキ		
ひろがるブランド		
次世代を支える林業		

9

ご提案：次世代を支える林業とくしまづくり

経済加速	課題8	木材の流通量が低すぎる！！
産業活性化	提案8	木材専用の流通網を整備する！！ (WWW: Wild Wood Web) <具体的施策> ・山の尾根づたいに木材搬出ケーブル網を張り巡らせる ・県有地として尾根沿いに安い土地を確保する ・特に道のついていない地域から効率的に木材を搬出する <波及的効果> ・輸送コストの削減、切り出し可能面積の増加による木材生産量の増大 ・物資輸送、移動、災害時にも役立つ ・将来的には世界レベルでの需要に応えられる林業県を目指す。 ⇒結果として視察等の体験型観光が増える！
創業応援		
新産業創出		
しごとイキイキ		
ひろがるブランド		
次世代を支える林業		

※参考(World Wide Web(世界に広がる蜘蛛の巣))

ご提案のまとめ

体験型の観光を実施できる「ラボ」や第1次産業の拠点をつくる！！

提案①: 徳島阿波おどり空港にLCCを！！
提案②: 第1次産業の6次化から4次元化へ！！
提案③: 「徳島ものづくりラボ」をつくる！！
提案④: 日本初デジタルアート美術館をつくる！！

提案⑤: 職業訓練に直接民間企業から講師を出す！！
提案⑥: 「カッコいい農業」をアピールする！！
提案⑦: 徳島県公認ふるさと便をつくる！！
提案⑧: 木材専用の流通網を整備する！！

